

# 在宅ワークやリモートワークにも推奨!

IoT GO DX

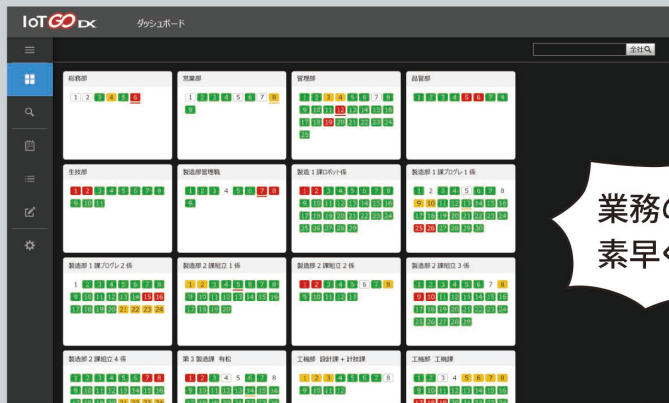
(アイオーティー ゴー ディーエックス)

全業種・全部門向け

## 人の仕事がIoTで見える化できて効率UP

営業・事務・管理・開発業務などの全業務を見える化できます。

### ≡ 全部門の状況が見えます ≡



▲ IoT GO DX のダッシュボード画面 (社内全部署・全社員の稼働状況)

- …稼働良好
- …稼働低下
- …稼働悪化
- …品質低下
- …品質悪化

簡単操作!

どんな業務も IoT化できる!

従業員の状況が見えるから

業務のピンチに素早く気付ける!

製造部以外も導入OK

低コストでチャレンジ

トライアル導入OK

スモールスタートできる

# 月額料金 0円から始めるIoT!!

※ IoT GO DX トライアル版となります。ユーザー数や保存データ量に制限があります。

#### POINT 1 画面が見やすく使いやすい



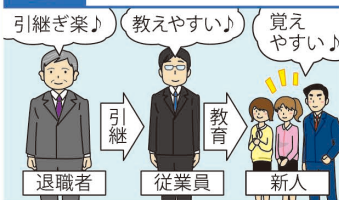
「IoT GO DX」を使用する従業員の負担を軽減するために、画面の見やすさと操作性の良さを両立させたインターフェースです。据置型のPCはもちろん、外出先でスマートフォンやタブレットから現在・過去の情報を確認することも可能です。

#### POINT 2 IoT化しにくい部門も見える化できる



「IoT GO DX」は Outlook と連携が可能です。外出中の営業担当などの予定や訪問先を Outlook と連携して IoT GO DX に反映することで、従業員がどこで何をしても仕事状況を一元管理して見える化することが可能です。

#### POINT 3 業務のチェックリストが会社の財産になる



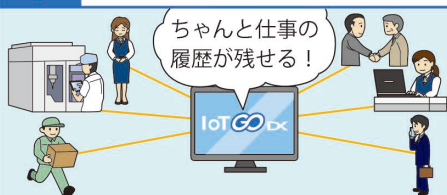
従業員ごとに全てのタスクを洗い出し、各業務の標準マニュアルを作成・チェックリスト化します。業務のチェックリストが充足するほどに、従業員のスキル管理や社員教育、業務引継ぎが効率的に行えるようになります。

#### POINT 4 社内全体の業務改善に繋がる



チェックリストを活用すれば、各業務の進捗や個人が持つノウハウ、各所で発生したミスの経緯と対策などを全従業員で共有出来るようになります。従業員1人1人が社内全体の業務状況と改善を意識できるようになります。

#### POINT 5 在宅ワークやリモートワークでも安心して仕事ができる



チェックリストは「チェック」又は「確認」した項目毎に日時が秒単位で自動記録されます。履歴が残ることで、確実な業務履歴管理が出来るため従業員も管理者も安心です。チェックした記録はリスト毎に指定期間で CSV 出力ができます。

#### POINT 6 従業員のモチベーションが上がる



過去の業務進捗や状況などと比較することにより、現在の自分の成長具合を客観視することが可能です。成長が目に見えるためモチベーションが向上し、より自分の課題を意識した業務進行が可能となります。

#### POINT 7 従業員の「課題と適性」が見えてくる



「IoT GO DX」で蓄積されたデータから、従業員1人1人の得意・不得意な業務が見えてきます。従業員のスキルアップを図ることをはじめ、より適性のある仕事を任せたりするなど、人員配置を最適化することも可能です。



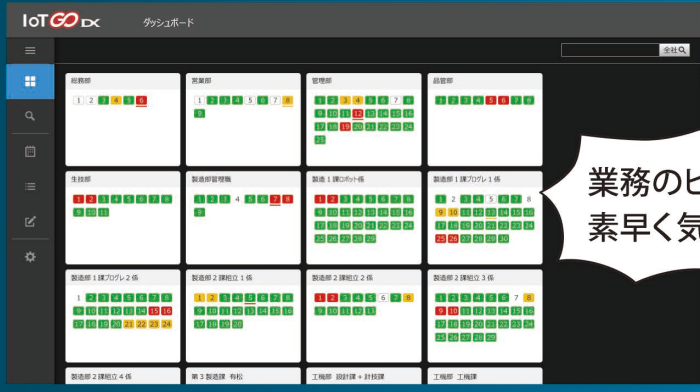
# 「人」の仕事のIoT化で業務スピードUP

製造業の営業・管理・事務などの全業務を見える化できます。

稼働状況と品質状況を見える化できます!

簡単操作!

工場の全業務をIoT化できる!

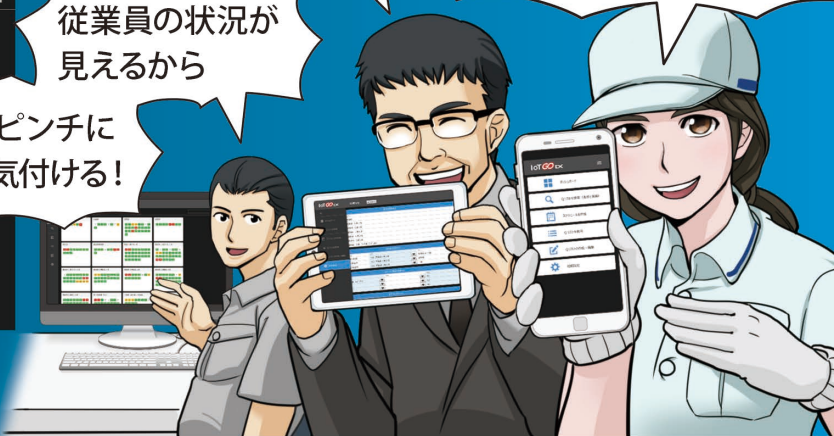


▲ IoT GO DX のダッシュボード画面 (社内全部署・全社員の稼働状況)

■ 稼働良好    ■ 稼働低下    ■ 稼働悪化  
■ 品質低下    ■ 品質悪化

従業員の状況が見えるから

業務のピンチに素早く気付ける!



### POINT 1 画面が見やすく使いやすい



「IoT GO DX」を使用する従業員の負担を軽減するために、画面の見やすさと操作性の良さを両立させたインターフェースです。工場内はもちろん、外出先でスマートフォンやタブレットから現在・過去の情報を確認することも可能です。

### POINT 2 IoT化しにくい部門も見える化できる



「IoT GO DX」は Outlook と連携が可能です。外出中の営業担当などの予定や訪問先を Outlook と連携して IoT GO DX に反映することで、従業員がどこでも何をしていても仕事状況を一元管理して見える化することが可能です。

### POINT 3 製造ノウハウを自社の共有財産にできる



従業員ごとに全てのタスクや製造ノウハウを洗い出し、各業務の標準マニュアルを作成・チェックリスト化します。業務のチェックリストが充足するほどに、従業員のスキル管理や社員教育、業務引継ぎが効率的になります。

### POINT 4 工場全体の業務改善に繋がる



チェックリストを活用すれば、各業務の進捗や個人が持つ製造などのノウハウ、各所で発生したミスの経緯と対策などを全従業員で共有出来るようになります。従業員1人1人が社内全体の業務状況と改善を意識できるようになります。

### POINT 5 品質問題が起こる前にいち早くフォローが出来る



設定値に対して数値が悪い場合は注意・危険状況を即座に表示、更にメールなどで通知することが可能です。品質状況も見える化出来るため、問題発生の前兆に気が付くなど、事態が深刻化する前に素早いフォローが可能となります。

### POINT 6 日々の記録を確認しながら様々なチェックができる



日々の記録を確認・比較することで、生産品の「初物」と「終物」のチェックや、機械の毎日、毎週、毎月、毎年のチェックなどが可能です。また、過去の記録は期間指定で CSV 出力することができます。生産数とサイクルタイムも表示できます。

### POINT 7 従業員の「課題と適性」が見えてくる



「IoT GO DX」で蓄積されたデータから、従業員1人1人の得意・不得意な業務が見えてきます。従業員のスキルアップを図ることをはじめ、より適性のある仕事を任せたりするなど、人員配置を最適化することも可能です。

